



2年生「立志式」でドリームプランプレゼンテーション！！

2月4日（木）に2年生が立志式を行いました。立志式は武士社会の頃の元服となる14歳に、自覚・立志・健康の目標を掲げて行われるものです。

西郷中学校では14歳となる2年生が、自分の将来の夢を語る「ドリームプランプレゼンテーション」発表と、問う・考える・語る・聴くという全ての学びの基礎となる「哲学対話」を実施しました。

ドリームプランプレゼンテーションでは、一人一人が描いた夢の実現に向けて、そこまでのストーリーを考え分かりやすく発表してくれました。これまでの学びが活かされ、今の想いが溢れる素晴らしい発表に参加した保護者からも大きな拍手が送られていました。

哲学対話では保護者の方を交えて「人は何のために生きるのか」という難しい題に対して、対話の趣旨をしっかりと考えながら「問う・考える・語る・聴く」を実践していました。生徒達の様々な考えの深さに私も感心したところでした。

また、保護者の方からの「今は子どものために生きている」という普段聴くことのない発言に生徒達もハッとされた様子でした。2年生のこれからの成長にとって素晴らしい立志式だったと思います。2年生のみなさんお疲れ様でした。



自分たちの課題を自分たちの力で解決する！！

2月8日（月）に田代小学校4,5,6年生の学校見学を実施しました。例年は6年生を対象に実施していましたが、来年度に義務教育学校が開校するというので、今回は後期ブロックになる4年生以上の実施となりました。

最初に施設見学を兼ねて中学生の授業を参観し、その後、中学生による生徒会集会を見学しました。1月発行の学校だよりでもお知らせしたとおり、現在西郷中学校では生徒自らが課題を見つけその課題を解決する取組を行っています。今回は「どの課題が今解決すべき課題なのか」についての議論でしたが、その真剣さに小学生も息をのんで見学していました。

来年度からこの議論に参加する小学生からは、「自分たちで自分たちの創りたい学校を創るところがすごいと思いました。」「中学生が意見を言ったり、反論したりしているところがすごいと思いました。私もそういう人になれたら面白そうだなと思いました。」「自分たちで改善点やその取組



を考えるとところがすごいと思いました。」などの意見が寄せられました。

小学生にとっても来年度に向けてよい学びの機会になったようです。